



おいしいだ

大石田町



総合ブランディングで
大石田ブランドを発信!

P2~3

大石田町消防団春季消防大演習
P4~5

平成30年度大石田町重要事業
P6~8

■表紙写真

5月16日(火)に福祉会館大ホールで開催された大石田町総合ブランディング・プロモーションビデオ完成発表会。たくさんの町民が出演し、町の魅力が詰まったPR動画が完成しました。

「食事・運動心がけ みんなで健康おいしだ」 大石田町健康増進計画 健康おいしだ21



ちょっとためになる 高血圧の話 ⑥

生活習慣病における疾病のうち、大石田町では、高血圧性疾患に関わる医療費が最も多くなっています。健やかで心豊かに暮らせる町づくりを目指して、みなさん一人ひとりが高血圧予防に取り組むことができるよう、高血圧に関するお話をシリーズでお知らせします。

高血圧とアルコールの関係

今回はエネルギー過多と高血圧の関係についてお知らせします。

①食塩(ナトリウム)のとりすぎ

②カリウム不足

③アルコールのとりすぎ

④炭水化物、脂質、たんぱく質のとりすぎによるエネルギー過多

肥満

高血圧

肥満の解消で 血圧も低下

血圧は体重の増加とともに上昇し、体重が減ると低下することがわかっています。また、過食による肥満の場合、食事量の調整により塩分の摂取量も減少するため、さらに血圧の低下が期待できます。



お腹周りをスッキリさせるコツ 食事をとる時間を少し変えてみよう

- ①「朝日」と「朝ごはん」で脂肪燃焼しやすい体になります。
朝日を浴びると体内時計のスイッチが入り、朝ごはんを食べると1日のスタートに合わせて体内時計がリセットされます。すると一気に体温が上がり脂肪燃焼モードになります。
- ②午後3時のおやつは最も太りにくい時間帯です。
おやつを食べたいときは「いつ食べるか」で脂肪への変わりやすさが違います。1日のうちで午後2時~4時は最も代謝がよく脂肪に変わりにくい時間帯です。適量を守ってこの時間帯に楽しみましょう。
- ③脂肪をため込みやすい時間帯は午後8時以降です。夜ごはんは午後8時までに食べ終えよう。
夜ごはんが午後8時を過ぎる場合は夕方におにぎりなど補食をとっておきましょう。空腹による夜ごはんのドカ食いを防ぐことができます。夜遅い時間帯に食べるときは、食物繊維と一緒にとることで血糖値の上昇が緩やかになり、体脂肪の合成を抑えられます。野菜類や海藻類、豆やきのこを食事に加えましょう。

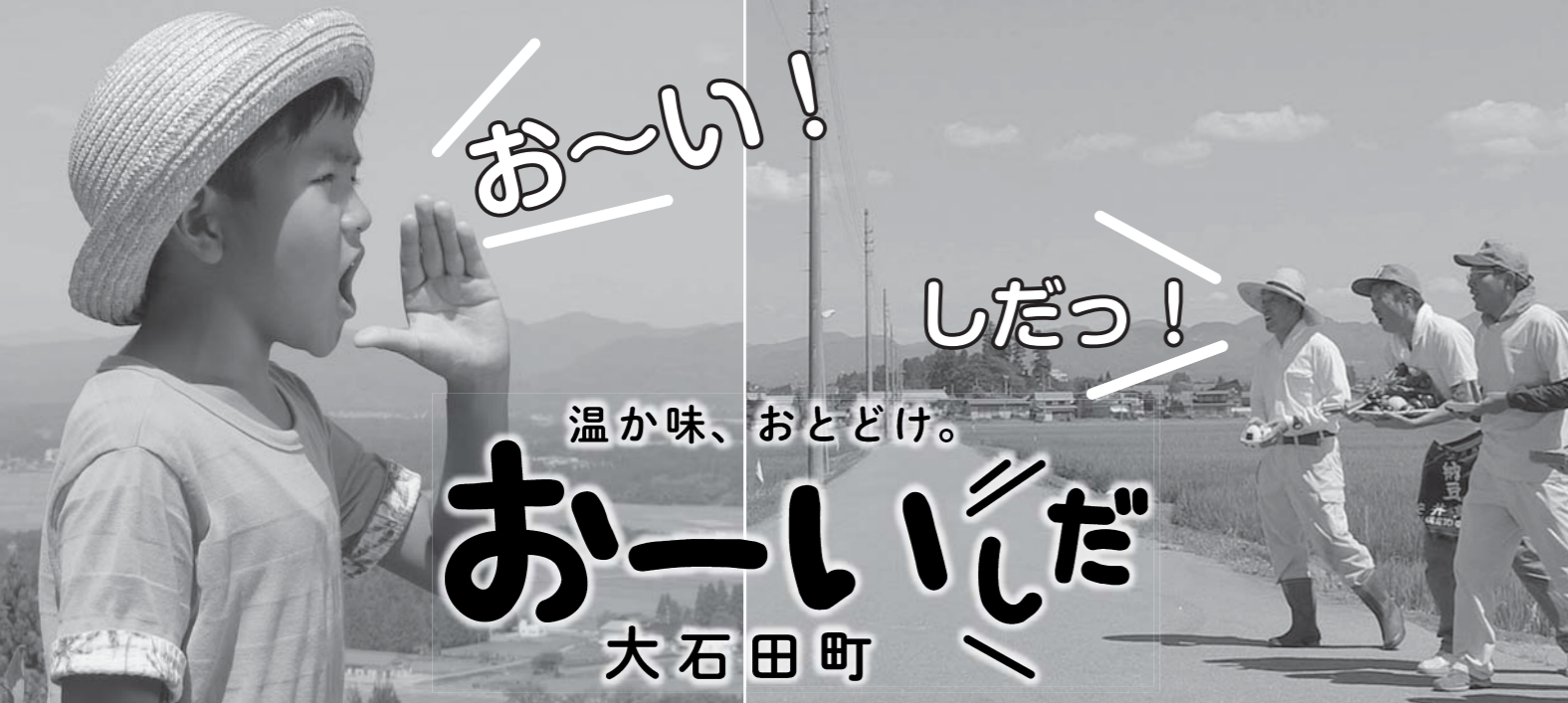


町の人口 平成29年5月1日現在

世帯数	2,343戸 (+1)
総人口	7,344人 (-17)
男	3,592人 (-15)
女	3,752人 (-2)
(4月中の異動)	
出生	4人
転入	18人
死亡	8人
転出	31人

楽がき帳

春から始めるプランター菜園、というところで去年もこの時期にスタートして、ことごとく失敗に終わった野菜作りに今年も挑戦です。去年失敗した野菜は候補から除外することにして、初心者向きなのはトマトとローズマリー。パジルやハツカダイコンはほとんど発芽すらしなかったのですが、この2つであれば苗からのスタートなので、すでに第1関門クリアです。1つずつ苗を買い、それぞれ野菜用とハーブ用の土を入れて鉢に植え替えました。水やりはどちらにも土を乾燥気味にしておくというよりは追肥が必要だったり、支柱を立てる必要があったりしますが、なんとなく今年はずっと収穫できそうな気がしてきました。今年が良い報告が出来るというなあ(毎度のことですが、このあと報告がない場合は、今年もダメだったのねと察していただければと思います。)(あ)



町の魅力伝える9本のPRビデオ

物語の主人公は都会から大石田町へ引っ越してきた小学生、石田大君。大君と町民が「おーい」、「しだ」と呼び合い、お互いのふれあいから町民の雰囲気、のどかな町の風景、特産品の魅力などを紹介していく内容で、ブランドコンセプト自体を紹介する「コンセプト動画」と、イベントや特産品の魅力、雪国の生活などテーマごとに短いビデオで紹介する「各論動画」など合わせて9本のプロモーションビデオ。これらの動画は、今後町のホームページで公開するほか、町内外のイベントでも積極的に活用する予定です。



ポスター・ロゴデザイン等も作成

発表会では、プロモーションビデオのほかにも、「おーい、しだ」のコンセプトを生かしたロゴやポスター、ホームページデザインも公開されました。今回生みだされたさまざまな媒体をフル活用し、大石田ブランドを内外にアピールします。現在、ポスターとロゴデザインは役場町民ホールに展示中です。



大石田町総合ブランディングに関するお問い合わせは
まちづくり推進課 政策推進グループ (内線223・224) まで

総合ブランディングで大石田ブランドを発信!

大石田町総合ブランディング・プロモーションビデオ完成発表会を開催



「大石田町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく取り組みの一環として、昨年度から取り組みを進めてきた「大石田町総合ブランディング・プロモーションビデオ制作」の成果品発表会が5月16日(火)に福祉会館大ホールで開催され、ビデオの上映や制作コンセプトの説明が行われ、あわせてポスターやロゴデザインも発表されました。



昨年6月に開催されたワークショップの様子。町民が持ち寄った自慢の風景、特産品やイベントなどの写真をテーマに話し合い、全体のコンセプトを絞っていきました。

町では昨年度、東北芸術工科大学の協力を得て、大石田のブランド力強化の取り組みを行ってまいりました。制作に携わったのは、映像学科やグラフィックデザイン学科などデザイン工学部の4つの学科の学生約30名。学生らは昨年の6月に様々な分野で活動する町民の皆さんを交えて開催したワークショップで感じた大石田町の魅力や町民の雰囲気などから着想を得て、具体的なブランドイメージを作り上げました。

発表会では、今回のプロジェクトを監修した映像学科の今村直樹教授、グラフィックデザイン学科の相原健二准教授と、学生らがステージに上がり、プロジェクト全体のコンセプトやプロモーションビデオの制作意図などの説明を行った後、9本のビデオを次々と上映。出演した町民など約150名が詰めかけた会場からは時折大きな歓声が上がっていました。動画の制作に関わった企画構想学科2年の渡辺理央さんは「町民の方のアクションをうまく引き出すことが出来ました。1年かけた作品なので大石田町民から愛される作品になればうれしい」と話していました。

町のブランド力向上を目指して



大石田町消防団が 第11回東北水防技術競技大会に出場します

◇月の輪工
堤防から住宅地側への漏水を抑えるための工法で、1袋20kgの土のうを半円状に約200個積み上げます。



◇シート張工
堤防が崩れ始めたときに工法で、特殊な結び方でロープを結びシートをしっかり固定します。



大演習で行われた出場隊員の規律訓練

大石田町消防団が、5月28日(日)に秋田市の雄物川河川敷で開催される「第11回東北水防技術競技大会」に山形県代表として出場します。

競技は堤防法面の崩壊と水の浸透を防ぐ「シート張工」、土のうを積み上げて堤防の決壊を防ぐ「月の輪工」の2種目で早さと正確性を競います。大会に出場する選手は、上位入賞を目指して夜間の練習を続けています。みなさんの応援をよろしくお願いいたします。

大石田町消防団 春季消防大演習



4月29日(土)に大石田町消防団春季消防大演習が大石田中学校駐車場などを会場に行われました。今年には町消防団員や尾花沢市消防本部の職員など約400名のほか、消防ポンプ自動車6台、消防軽積載車11台、小型動力ポンプ4台が参加しました。大石田中学校駐車場では、機械器具点検や消防団員による小隊訓練、中隊訓練などの訓練礼式の点検などが行われ、各隊員は統率の取れた動きで士気の高さと日ごろの訓練の成果を披露しました。

その後、分列行進では大石田保育園の園児が「火の用心」のかけ声で先頭を歩き、各隊が南通地区を大石田駅前まで行進しました。南通地区では愛宕町地区、佐田町地区、南通地区自主防災会による放水訓練も行われ、演習の最後には役場前駐車場で消防団による一斉放水も行われました。団員らは演習を通じて町民の防災意識の向上を図っていました。

- ◆精錬章
 - 小内 正美
 - 長瀬 誠
 - 横山 一幸
 - 青木 広和
 - ◆永年勤続退団者(勤続20年以上)
 - 土屋 春義
 - 今田 智也
 - 星川 則幸
 - 岡崎 英和
 - ◆日本消防協会会長表彰
 - 青木 和則
 - 高橋 康裕
 - 村岡 利美
 - ◆山形県消防協会会長表彰
 - 遠藤 好和
 - 三浦 清孝
 - 木内 武信
 - 伊藤 明
 - 永登 俊広
 - 海藤 敏之
 - 寺崎 実
 - 矢作 宏一
 - 伊藤 澄恵
 - 森 美子
 - 齊藤 勝広
 - 齋藤 幸博
 - 青木 裕明
 - 佐藤 尚之
 - 高橋 与一
 - 阿部 由彦
 - 佐々木 聡
 - 笹原 博紀
 - 青木 広和
 - 名垣 俊
 - 森 弘子
 - 海藤 隆治
 - 鈴木 昌一
 - 奥山 賢一
 - 黒沼 与一

- ◆優良章
 - 寺崎 実
 - 村形 昌一
 - 柏倉 匡邦
 - 土屋 洋文
 - 土屋 春義
 - ◆大石田町長表彰
 - 高橋 薫
 - 施設管理優良班表彰
 - 第1分団第1部第2班
 - 第2分団第1部第1班
 - 第3分団第1部第3班
 - 第4分団第1部第2班
 - ◆山形県消防協会北村山支部長表彰
 - 緑町地区自主防災会
 - 岩ヶ袋地区自主防災会
 - 永年勤続退団者
 - 高橋 薫
 - ◆山形県知事表彰
 - 早坂 和義
 - ◆特別功労章
 - 柏倉 英樹
 - 畑中 光
 - ◆金条章
 - 第3分団第3部
 - ◆功労章
 - 黒沼 吉憲
 - 菊地 潤一
 - 井上 義悦
 - 功績章
 - 有川 恵一
 - 佐々木 聡
 - 小玉 政幸
 - 伊藤 博之
 - 木内 武信
 - 戸田 昇
 - 伊藤 澄恵

平成28年度 消防関係表彰者

(順不同・敬称略)

消防大演習の最後に、クロスカルチャープラザ「桂桜会館」にて、消防活動に功績のあった方へ表彰が行われました。

日頃から、私たち町民の生命や財産を守るために、訓練や活動に尽力していただき、深く感謝申し上げます。

平成28年度の予算の執行状況と財政状況をお知らせします

★予算の執行状況

(単位：千円)

会 計	予算現額	収入済額	収入割合(%)	支出済額	支出割合(%)
一 般 会 計	6,783,376	5,255,227	77.5	4,340,700	64.0
国民健康保険特別会計	1,084,337	1,000,721	92.3	958,518	88.4
次 年 子 簡 易 水 道 特 別 会 計	12,890	12,722	98.7	12,168	94.4
学 校 給 食 事 業 特 別 会 計	89,222	83,104	93.1	82,788	92.8
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	97,881	93,970	96.0	93,157	95.2
介 護 保 険 特 別 会 計	925,051	814,645	88.1	813,179	87.9
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	86,327	103,318	119.7	84,677	98.1

★財産の現在高

区 分	数 量	
土 地	1,048,677㎡	
建 物	54,845㎡	
有 価 証 券	5,110千円	
出 資 に よ る 権 利	57,746千円	
債 権	481千円	
基 金	1,824,574千円	
内 訳	財 政 調 整 基 金	717,309千円
	減 債 基 金	51,020千円
	土 地 開 発 基 金 (現 金)	133,861千円
	そ の 他 の 基 金	922,384千円

★町債(借入金)の現在高

会 計	金 額	構成比(%)
一 般 会 計	5,696,202	92.1
次 年 子 簡 易 水 道 特 別 会 計	30,502	0.5
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	463,239	7.5
一 時 借 入 金	0	0.0
合 計	6,189,943	100.0

※数値は、土地と建物は平成29年3月31日現在(土地と建物は速報値)のものです。最終的な決算額は、出納整理期間(決算処理を整理するための期間)を経て、決算書により確定することになります。
※単位未満の数値は、四捨五入により端数処理しています。

■役場総務課 財政グループ ☎35-2111(内線214・215)

◎駒籠地区流雪溝取水量の確保について

⇒ 駒籠地区では県道に流雪溝が整備されていますが、最上川からの取水量の確保が不十分であり、家屋密集地における町道では流雪溝が未整備であるため、除排雪に苦慮しています。県道及び町道流雪溝整備に必要な取水量の確保に向けて要望します。

◎河川における水利使用の条件緩和について

⇒ 市街地でも2mを超える積雪を記録する豪雪地帯である当町では、冬期間の町民の生活と、経済活動を守るための交通の確保に非常に苦慮しています。国土交通省直轄の消流雪用水導入事業の新規採択は今後行われないこととなり、さらに住民の冬期間の安全確保が遠のいてしまいました。流雪溝整備においては、市街地を流れる中小河川に消流雪用水を供給するために、一級河川最上川からの取水による安定した水源の確保が最も重要ですので、国管理河川における水利使用の条件緩和を要望します。

◎地方道(県道)の整備について

⇒ 主要幹線となっている県道の改良・整備を要望します。

路 線 名	事 業 箇 所	事 業 内 容
主要地方道大石田畑線	豊田地内	道路改良
主要地方道大石田畑線	大浦地内	視距改良
主要地方道新庄次 年 子 村 山 線	次 年 子 地 内	道路改良
一般県道大石田名木沢線	鷹巣地内	防雪柵整備
一般県道村山大石田線	小菅地内	防雪柵整備
主要地方道大石田畑線	豊田地内	流雪溝整備
主要地方道大石田畑線	大浦地内	流雪溝整備
一般県道尾花沢大石田線	本町地内	交差点改良

生活安全関係の要望

◎最上川排水樋管内水処理のための排水ポンプ車の増強について

⇒ 集中豪雨による内水の洪水・氾濫等により、家屋に甚大な被害が発生する恐れがあり、内水処理事業の促進が緊急不可欠です。特に、横山第二排水樋管(通称：金川)は、横山地区の内水が集中し、一気に増水する箇所であるため、排水ポンプ車の増強を要望します。

農林関係の要望

◎山腹崩壊危険地区監視の強化について

⇒ 大石田町は、豪雪地帯であることに加え丘陵地帯が多く、融雪期や豪雨時には土砂災害が度々発生し、土木施設への被害のほか、人命にも危険を及ぼしています。
大浦地区は再三にわたり土石流や法面崩落が発生し、時には通勤や農作業に大きな影響を及ぼしています。土砂災害を未然に防止するため、山腹崩壊危険地区の監視を重点的に行うよう要望します。

◎横山第一地区農地整備事業(経営体育成型)の早期完了について

⇒ 横山第一地区は農地整備から35年が経過しており、用排水路の不同沈下、老朽化により施設の維持管理に大変苦慮しています。平成24～31年度の事業期間で行っている用排水路・暗渠排水工の整備、農地利用集積などの事業進捗率は、平成28年度時点で約40%であり、事業期間内に完了するのか担い手農家が懸念を抱いています。これまで進まなかった農地集積及び集約を促進していくため、引き続き農業農村整備の事業推進について要望します。

保健関係の要望

◎北村山公立病院組合への財政支援について

⇒ 地域医療を取り巻く状況は医師の地域偏在に加え、看護師や助産師の確保も厳しい状況が続いていることなどにより、一層厳しさを増しています。県立病院のない北村山地域において、住民が安心して住み続けるため重要な役割を果たす北村山公立病院に対する財政面の支援を要望します。



ギフチョウ・ヒメギフチョウの産卵数調査

全 全国的に珍しいギフチョウとヒメギフチョウの混生地となっている川前地区で、地区住民らによるチョウの産卵数調査が5月10日(水)に行われました。同地区では「ギフチョウ・ヒメギフチョウを保護する会(齋藤忠雄会長)を組織し、生息地域の除草刈りや愛護看板の設置など30年間にわたって保護活動を続けています。産卵数の調査も活動の一環として毎年この時期に町教育委員会と合同で行っているもので、今年は地区住民など8名が調査を行いました。参加者はギフチョウ・ヒメギフチョウの卵が産みつけられるコシノカンアオイとトウゴクサイシンの葉をめくり、産みつけられた卵の数を記録していました。調査の結果今年の産卵数は平年を上回っていて、良好な環境が保たれていることが確認されました。齋藤会長は「安定した産卵が確認できてほっとしている。これからも除草刈などを続け地区の自然を守りたい」と話していました。

被災地の住民と心かよう交流

東 日本大震災で被災した方が暮らす仮設住宅などの住民との交流会が4月22日(土)に行われました。交流会に参加したのは社会福祉協議会の田中正信事務局長ほか町内有志で、石巻市竹浜地区の公民館を訪れて仮設住宅や公営住宅で暮らす方とふれ合いました。竹浜地区の仮設住宅は当初50世帯ほどが暮らしていましたが、震災から6年が経過した現在、住民はわずか3名となっています。交流会では町から参加したメンバーが手打ちそばを振る舞い、会食を楽しみました。田中局長は「毎年この地区には福祉ボランティアの会のメンバーが訪れ、芋煮会を行っています。今回は少人数ならではのきめ細かい交流ができました。引き続き交流を続けたい」と話していました。



町民目線の町政を

平 成29年度町政懇話会が、4月21日(金)に役場大会議室で開催され、町議会議員や各地区の区長、農業委員会委員など約60名が参加して、今年度の町政について話し合いました。懇話会では、庄司町長が「おとし策定した大石田町まち・ひと・しごと創生総合戦略に沿って定住対策など人口対策を一步一步進めていきたい」と基本方針を説明し、横山副町長が町の財政状況を、布川教育長が教育方針をそれぞれ説明しました。

その後の質疑応答では、地域の活性化や住みよい環境づくりにむけた、活発な意見が交わされていました。

ニュース 玉手箱

身近なできごとや楽しい話など、広報紙で紹介したい話題をお気軽にお寄せください。町のホームページの「早耳通信」でも、大石田町のいろいろな話題を紹介していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.town.oishida.yamagata.jp>

■総務課 総務グループ TEL 35-2111 内線218



定植イベントで土とふれあう

ス イカオーナー会の定植イベントが5月3日(水)に深堀ふれあい農園で行われ、県内外から大勢の家族連れが訪れて、土とふれあいました。イベントには宮城県や東京都など遠方からも多くの方が訪れ、例年の3倍、約250名の方が参加しました。定植作業では参加者が自分の苗を受け取って次々に畑に入り、スイカを管理する芳賀哲雄さんの説明を聞きながら、苗をていねいに植え付けていました。植え付けた苗は「祭りばやしレブン」という品種で、糖度が高く身がしっかりしているのが特徴。スイカはこのあと、寒暖差の大きい大石田町の気候によって、甘くおいしく成長します。7月下旬には大きく成長したスイカを収穫する「収穫イベント」が行われる予定です。

きれいな河川に

ク リーンアップおおいしだ大作戦が5月14日(日)の早朝、町民約600人が参加して、最上川、丹生川などの河川敷で行われました。これは大石田町地区衛生組織連合会が実施しているもので、参加者はペットボトルや空き缶、ビニールなどの流れ着いたごみを拾い上げていました。中にはタイヤなどの粗大ゴミも見受けられ、およそ1時間半の清掃の間に集められたごみの量はボランティア袋400袋、900kgにのぼりました。



尾花沢市大石田町環境衛生事業組合から 4月からごみの出し方が変わりました

「水銀を含む製品」、「ペットボトル」の分別方法が変わりました

水銀を含む製品の分別回収について

・蛍光灯 ・電球型蛍光灯 ・体温計

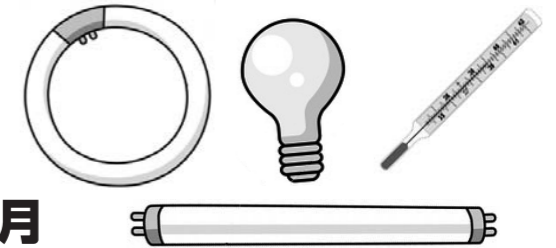
※乾電池類は従来どおり

分別回収方法 収集日：6月・12月

出し方：指定ごみ袋証紙は「緑」に入れて出してください。

※袋からはみ出しても構いません。蛍光灯及び電球型蛍光灯は割らずに出してください。

※割れたものについては、新聞紙等に包んで出してください。



ペットボトルの分別回収について

回収されたペットボトルはリサイクルしていますが、キャップやラベルがついていたり汚れていたりすると、リサイクル効率が低下します。リサイクルの取り組みを進めるため、ペットボトルのキャップとラベルは外して出してください。（キャップとラベルは燃やせるごみへ）

①キャップを取る

②ラベルをはがす

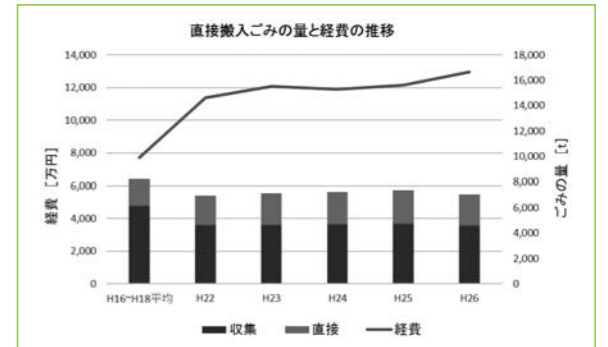
③中身を洗浄



ごみ処理料金の改定について

大石田町、尾花沢市の人口は減少していますが、右のグラフの通り、ごみの量はほとんど変わっていません。また、ごみ焼却施設は老朽化が進み、安定的な稼働のため補修工事の費用が増大しています。ごみ処理にかかる経費は平成16～18年には年間平均約7,700万円でしたが、平成26年には約1億3,000万円に増加しています。

このようなことから、ごみ処理経費負担の公平性を確保するため、下記のようにごみ処理料金を改定することになりました。皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。



ごみ袋料金(証紙額)

現行	平成30年 4月1日から
大/30リットル 1枚 30円	1枚 40円
小/14リットル 1枚 20円	1枚 30円

直接搬入ごみ処分手数料

現行	平成29年 7月1日から
150円/10kg	180円/10kg

※指定ごみ袋の移行期間について
平成30年6月30日までは移行期間として従来の袋も使用できます。平成30年7月1日からは改定後のごみ袋のみ使用できます。

お問い合わせ先は 尾花沢市大石田町環境衛生事業組合
環境衛生センター(環境衛生課) ☎25-2737



地域おこし協力隊コラム 大石田町エトペソラ

大石田町民になり、もうすぐ2ヶ月です。町内の方の暖かいご指導をいただき、少しずつ大石田のことを覚えてきています。

私たちは、活動のテーマとして、
①継続的な来町者の増加、
②大石田への興味人口の増加、
③移住促進サポートの3つを掲げています。

その手段の1つとして、4月に町外の興味人口獲得に向けたSNSを開発しました。今まで大石田を知らなかった方々にも大石田に来てみたい!と思っただけのような投稿を心掛けていきます。

他には、現在は新名産品のPRや駅前施設の活用、大石田まつりでの新企画の準備を主に進めています。その中でも特に、多くご質問をいただくのが、駅前施設の活用に関してです。

施設は、「大石田町と、ソトの人ソトの物が交流する場所」にできるようコミュニケーションを指しています。町外からたくさんの方が大石田に足を運んでいただき、町内の方々の交流を通じて新たな大石田の魅力が生

まれる場所になりたいと考えています。

仕事をしながら感じた喜びは大石田町民の方との交流はもろろん、最近SNSを通じ、現在町外に住みながらも大石田を応援している方とお会いし、意見交換をする機会をいただきました。

暮らしの中の喜びは、季節を感じながら生活できること。まだ2ヶ月ですが、景色、食べ物に季節の変化を感じることできており、これまでの生活との大きな変化を感じています。

町内の方々と共に、大石田の良いところを更に盛り上げられるよう尽力いたしますので、今後ともよろしくお願いいたします!

(ちなみに、よく聞かれる私たち2人の関係ですが先日入籍し無事に夫婦となりました。)

今月は香坂が
お届けしました!



SNSで大石田町のエトペソラを発信中!! ブログ・Facebook...「大石田町 エトペソラ」/Instagram...「oishida_et_pesora」

あなたの文芸欄

短歌

いつになったら吾が子は強くなるのかな柔道衣姿まだ似つかわぬ
いづこより来れる猿か吾ら住む町を騒がし三日過ぎにし
昭和史を語る深夜のラジオ聴きいつしか昭和の世界に眠る
昼すぎで黄砂の愚痴をこぼしつつ夫は再度洗車しに行く
敬老会類に紅さし老い母の招かれし日おもういまなつかしく
わが母の骨の祀らる仏舎利塔参りて気づく十三回忌と
春眠とは若き日のこと老い吾は夜明け前より眠覚め眠れず
だんごさし・かぐらかむりにおさいどが有りて館長われに忙し
病み臥りすぎゆく冬の長きかなやせたる腕をなでつつ嘆く

俳句

春祭り田の神向かへ稚児ばやし
芝桜アスファルト輝に所得て
馬鈴薯を逆に植ゑて試みる
車道添ひせつせと運び鳥の巢
お花見や菅笠小町彩りを
天空の風光の下白水蓮
桜花去りぬるし風受け畑仕事
福寿草吾子より貫ひ鉢植えし
春のそば卒乳母を客に呼ぶ

板垣規雄	海藤忠男	伊藤哲夫	杜藤匠一	佐々木昭治	小玉春歌	鈴木多喜子	鈴木智恵美	金田美佳
星川紀一郎	星川ゆり子	土屋忠枝	島津直枝	工藤泰庵尼	木村満喜子	柏倉ヤス子	榎本杉香尼	青木ミサ女

5名の選手に 激励金を交付



⇒ 志田琴和さん(左) 齋藤実来さん(右)
スポーツ大会出場激励金交付式が、4月10日(月)に役場応接室で行われました。今回激励金が交付されたのは全国大会や東北大会等に出場された次の皆さんです。

- ※学年は大会当時
- 志田琴和さん(山形城北高校2年)
- 小野 黎さん(羽黒高校2年)
- 齋藤実来さん(日大山形高校1年)
- 遠藤寛人さん(山形中央高校1年)
- 遠藤雅人さん(北村山高校3年)

大沼デパートで 大石田町フェア開催



大沼デパート(山形市)で大石田町フェアが5月12日(金)から14日(日)の3日間開催されました。会場には大石田産の山菜や漬物、そば、お菓子やパンなどが並び、訪れた方は魅力いっぱいの大石田の味を買い求めていました。会場ではそば打ちの実演も行われ、多くの方がブースの前で足を止め、そば打ちの技に見入っていました。



高橋恭悦さんに 瑞宝双光章

高橋恭悦さん(上旬)に「瑞宝双光章」が授与されました。高橋さんは昭和34年に大石田町職員として採用され、収入役や副町長など要職を歴任し、行政の運営に尽力されました。また、大石田町遺族会の会長も務められ、後世に戦争の悲惨さを訴え続けるために先頭に立って行動されています。今回の叙勲はこれらの功績に贈られたものです。大変おめでとうございます。

6月の主な行事予定

日	行事予定
2(金)	第2回大石田町議会定例会招集 交通安全母の会総会/午後7時30分/役場大会議室
4(日)	壮年ソフトボール大会/午前8時/ 下河原運動公園ほか
5(月)	母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/ 役場相談室
8(木)	年金相談/午前10時~午後3時/役場101会議室 ※新庄年金事務所へ事前予約が必要です。 ☎0233-22-2050
10(土)	トムソーヤの冒険イン最上川/午前9時/ 川端発~川前着 大石田町自衛隊家族会総会/午後4時/ あったまりランド深堀
14(水)	心配ごと相談/午後1時30分~午後4時/ 老人いこいの家 行政相談/午後1時30分~午後3時30分/ 老人いこいの家
18(日)	首都圏大石田会総会・親睦のつどい/午前11時/ 東京都 消防操法伝達講習会/午後1時/すいか選果場
19(月)	母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/ 役場相談室 農業者年金連絡協議会役員会/午後1時15分/ 役場大会議室
26(月)	農業者年金連絡協議会総会/午後2時/ 役場大会議室 農業委員会総会/午後3時/役場大会議室

※都合により日程が変わる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

死亡事故ゼロ 485日目

(5月15日現在)

大石田町の交通事故発生状況

(平成29年1月1日~5月15日)



- 発生件数 4件(+1件)
- 負傷者数 6人(+1人)
- 死亡者数 0人(-1人)

※()は前年比

=飲酒運転撲滅強化旬間=
期間:6月1日(木)~10日(土)

飲酒運転は悪質な犯罪です。家庭から飲酒運転者を出さないよう、声かけを徹底しましょう。

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

日曜・休日急患の当番医

6月 診療時間:午前8時30分~午後5時

日	当番医院名	電話
4(日)	尾花沢病院	(23)3637
11(日)	尾花沢市中央診療所	(23)2010
18(日)	後藤医院	(35)2034
25(日)	加藤クリニック	(22)9877

家族の健康管理に気をつけて

3歳児健診でむし歯のなかった子を 紹介します ~1月から3月生れの3歳児~

3歳児健康診査が4月14日(金)に大石田町母子健康センターで行われました。平成26年1月から3月生まれの3歳児6名が健診を受けました。そのうち、むし歯のなかった5名を紹介します。乳歯は生え変わりますが、きれいな永久歯になるためには乳歯を健康にしておくことが大切です。毎日『食べたらみがく!』の歯磨き習慣を心がけましょう。



◎大石田保育園「写真左から」

石山 公くおん 穂 くん (鷹巣3)
齋藤 真まみ 珠 ちゃん (桂木町)



◎ふたば横山保育園

齋藤 結ゆづき 月 ちゃん (里)



◎ふたば保育園「写真左から」

鈴木 大はるひ 陽 くん (栄町)
高橋 菜ななか の香 ちゃん (八幡町)



おとし8月のトムソーヤの冒険 in大高根山の様子。小学生でも登頂可能な身近な山です。



山頂からの眺望

やまがた百名山 大高根山に登ってみませんか

第8回町民登山

- ◆日 時 7月2日(日) 午前8時30分
- ◆場 所 旧大高根キャンプ場
駐車場付近集合
- ◆参加料 大人のみ1人100円
(団体保険料)
- ◆申 込 6月29日(木)までに①住所
②氏名③生年月日④電話番号
を下記へご連絡ください。

■大高根山の会
代表 遠藤廣吉 Tel.35-3693

山形県が8月11日の「山の日」制定を契機に、地域の山に親しんでもらうと県民などから公募していた「やまがた百名山」の2次選定があり、大石田町で一番高い山「大高根山」(標高542.9m)が百名山に選定されました。大高根山の選定は、町民に親しまれていること、「大高根山の会」(遠藤廣吉代表)のメンバーが定期的に下草刈りを行い、登山道を整備していることや山頂から町内が一望できる優れた景観などが評価されたものです。大高根山の会では今年も町民登山を企画していますので、リフレッシュや体力づくりに、この機会に登ってみてはいかがでしょうか。